

YAMATO INTERNATIONAL REPORT

[第74期 株主通信]

74
2019.09.01
2020.08.31



[証券コード 8127]

yamato
INTERNATIONAL



CROCODILE

株主の皆様へ

ものを創り 人を創り お客様と共に心豊かな毎日を創ります



取締役社長 盤若 智基

株主の皆様方には、日頃より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

このたびは、新型コロナウイルス感染症によりお亡くなりになられた方々に謹んでお悔やみ申し上げますと共に、罹患された方々の一日も早い回復をお祈り申し上げます。

ここに、当社第74期株主通信(2019年9月1日から2020年8月31日まで)をお届けするにあたり、その概況をご報告申し上げます。

当連結会計年度におけるわが国経済は、堅調な企業収益や雇用・所得環境の改善を背景にこれまで緩やかな回復傾向が続いておりましたが、新型コロナウイルス感染症の世界的拡大により経済活動が大きく停滞し景況感が急速に悪化する等、先行き不透明な状況で推移いたしました。一方、当アパレル・ファッション業界におきましては、消費増税による根強い節約志向に加え、新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う商業施設の臨時休業や人々の外出自粛等による影響も大きく、極めて厳しい状況が続きました。

このような経営環境の中、当社グループは、現コロナ禍を切り抜け継続的に利益を残せる企業へ向けた事業構造の転換を図り「ものを創り 人を創り お客様と共に心豊かな毎日を創る」というミッションのもと、3年後のあるべき姿を目指し、中期ビジョン「Yamato2023」を始動しております。大きな転換期を迎えた人々のライフスタイルや価値観

が様変わりする中で、いつの時代でもお客様に求められ続ける真のブランド創りを目指してまいります。

当社の基幹ブランド「CROCODILE(クロコダイル)」は、1963年の発売以来、半世紀以上にわたり愛され続ける当社のオリジナルブランドです。ライフスタイルテーマ「クロコダイルTrad2020」のもと、改めて原点である「顧客起点」に立ち返り、ブランドコンセプトに基づいた既顧客の満足度向上と活性化につながる商品の強みや付加価値を戦略的に構築し、また潜在顧客が興味を持ち共感できる新しいスタイルを提案してまいります。さらに商品・店舗・コミュニケーション等すべてにおいて一貫性を保ち提供することで、お客様のブランドに対する認知・認識を深め顧客を獲得し、事業の持続的成長を目指してまいります。新規事業である「CITERA(シテラ)」は、“アクティブ・トランスファー・ウェア”をテーマに、スタンダードなスタイルにテクノロジーを用いた素材や機能を持たせ、都市内・都市間の移動を「より快適」で「よりスマート」にするフリクションレスで利便性の高い商品開発に注力すると共に、新しいファンクションやサービスへの投資を積極的に行うことで、更なる売上拡大を目指しております。

また、米国発アウトドアファッションブランド「Penfield(ペンフィールド)」と、ハワイ発サーフブランド「Lightning Bolt(ライトニングボルト)」は、ブランド認知度と価値向上に注力し、ライセンス事業の拡大を目指してまいります。

当連結会計年度における連結業績及びその他の事業報告

上期の増税・災害・暖冬等から、課題克服に向け臨んだ下期はコロナ禍で店舗の臨時休業や時短営業の影響を大きく受け、通期売上高は15.3%減となり21年ぶりの営業損失の計上となりました。

■連結業績

【売上高】	142億5千2百万円(前年同期比15.3%減)
【売上総利益率】	42.1%(前年同期比3.3ポイント減)
【営業損失】	9億2千3百万円(前年同期は営業利益5億8千2百万円)
【経常損失】	7億6千万円(前年同期は経常利益6億6千9百万円)
【親会社株主に帰属する当期純損失】	12億9千5百万円 (前年同期は親会社株主に帰属する当期純利益5億2千9百万円)

■セグメント別

【繊維製品製造販売業】	139億4千6百万円(前年同期比15.5%減)
【不動産賃貸事業】	3億6百万円(前年同期比2.1%減)

■国内展開店舗(※2020年8月31日現在)

コーナー・FC店/919店舗 直営・アウトレット店/15店舗
(クロコダイルグループは前期末より4店舗減少)

■ヤマト インターナショナルグループ状況

【ヤマト ファッションサービス株式会社(物流業務)】
ロジスティクス改革のもと新たに自動ソーターを導入し、入出荷業務の効率化、約900店舗へのスピーディな商品供給、更に販売効率の向上による提供価値の最大化を目指してまいります。



中期ビジョン「Yamato2023」

お客様に求められる真のブランド創りを目指しながら、収益率を高める分野(GMS)、売上を徹底的に伸ばす分野(EC/CITERA)、将来の成長基盤を確立する分野(直営)、これら一つ一つに対する戦略を確実に実行することで事業構造の転換を図ってまいります。

■21年8月期 黒字化を目標

○不採算分野の整理 今期末までに不採算店舗及び売上が低迷するコーナーの撤退を進めてまいります。これにより一旦店舗数は減少しますが、効率の良い店舗に絞ることで一店舗あたりの売上・利益を伸長させると共に、不採算店舗の販管費が削減されることで、より利益を生み出しやすい体制を構築。また、不採算ブランドにつきましても事業を縮小し、資源の集中を図ってまいります。

○強固な財務基盤の回復 計画的に次シーズンに持ち越した20年春夏商品のプロパー再販による正しい換金。そのうえで、適時適品による店頭の鮮度向上というコロナ禍で得た経験をMD設計に活かし、過剰投入・過剰在庫、それによる値引依存から脱却することで粗利率・粗利額を共に改善し、強固な財務基盤の回復へつなげてまいります。

○ローコスト経営 リモートワーク等、働き方の見直しやオンライン化、他にも物流業務等の効率化を筆頭としたローコスト経営を徹底することで販管費を削減し、仮に19年8月期と比べ売上が9割引きで推移したとしても利益が出せる体制の構築に取り組みてまいります。

以上3つのポイントを確実に実行し、利益重視の経営と将来性のある事業への投資と育成を推進する体制を整えることで、22年8月期以降の再成長を目指してまいります。

■中期ビジョン「Yamato2023」

「ものを創り 人を創り お客様と共に心豊かな毎日を創る」というミッションのもと、3年後のあるべき姿を目指し、中期ビジョン「Yamato2023」を始動しております。

○収益率を高める分野(GMS) 当社の主力チャネルであるGMSにおいては、ミッションである「もの創り」「人創り」に基づき、顧客起点で商品開発・店舗運営・販売を推し進めることで現在の既顧客を活性化し、また、競合ブランドユーザー等の潜在顧客を獲得することで、店舗あたりの売上を押し上げてまいります。GMS市場は不採算店舗の撤退により店舗数は減少しても、収益率を高めながらその規模を少なくとも維持し拡大することを目指します。

○売上を徹底的に伸ばす分野(EC/CITERA) 成長著しいEC事業に積極投資を行い、徹底的に成長拡大を図ります。当社のECは、売上の97%が自社運営によるものとなりますが、既顧客に加え店舗で獲得された新規登録会員への販売を強化し、中でも最大の成長を見込めレティスは特に重視しつつEC専用商品の開発も試みてまいります。更に、これからの潜在顧客をも取り込みながら中期ビジョン「Yamato2023」が完了した翌年には、全社売上シェアの1割を視野に取り組みを強化してまいります。また、これまでのEC課をCITERAも傘下に加えEC部として独立させることで、組織面からも体制の強化を図ってまいります。

○将来の成長基盤を確立する分野(直営) ECと共に将来の成長領域と位置付ける直営店は、潜在顧客の獲得を目指し、改めてその原型をつくることからの再スタートになります。一旦店舗数を縮小し、商品と店舗の原型づくりを行い、2年目には1つの店舗で結果を出し成功事例を築き上げることで、その先23年8月期からの出店を目指します。

■配当予測

2021年8月期の配当予想につきましては、2021年8月期の連結業績予想を見通すことが困難であることから、現時点では未定とさせていただきます。今後、2021年8月期の連結業績予想の開示が可能となった段階で、配当予想についても公表いたします。



収益率を高める分野(GMS)



売上を徹底的に伸ばす分野(EC/CITERA)

「もの創りは、人創り」

15人の従業員と10台のミシン、そして「より良い服を作ろう」
という強い意志が原点でした。

お客様に求められる上質な服を誠意をこめて作り、新しスタイルを作りだす。

「ものを創り 人を創り」

お客様と共に心豊かな毎日を創る」

それが我々の使命です。



1947年創業初期 ヤマト被服工業所

着るだけで自信が持てる服。上質で、心地よく、時代と社会にフィットする服。



わたしたちは、1963年の販売開始以来、より良いカジュアルウェアを追求してきました。
目指しているのは、着るだけで自信が持てる服。上質で、心地よく、時代と社会にフィットする服。
クロコダイルは、本当に価値のあるスタイルを通じて、お客様と共に、心豊かな毎日を創ります。

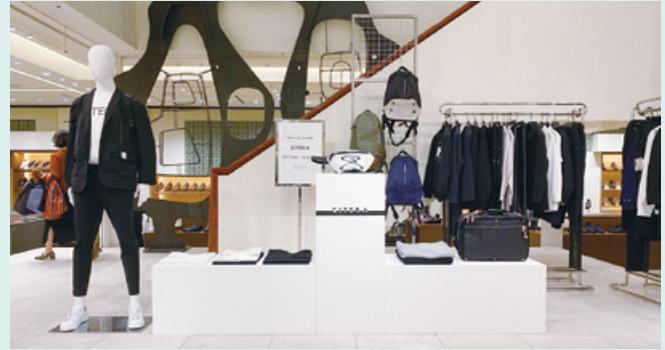


店頭でのビジュアル訴求

アクティブ・トランスファー・ウェア

CITERA®

スタンダードなスタイルにテクノロジーを用いた素材や機能を持たせ、都市内 都市間の移動を「より快適」で「よりスマート」にするフリクションレスで利便性の高い商品の開発に注力すると共に、新しいファンクションやサービスへの投資を積極的に行うことで、都市型ライフスタイルをサポートします。



バーニーズ ニューヨーク銀座本店、バーニーズ ニューヨーク六本木店にてポップアップストアを開催。

米国発アウトドアファッションブランド



アウトドアを愛する都市生活者に向けて、キャンプ・フェス・日々の生活でも兼用し、コーディネートできる実用性・機能性を兼ね備えた商品を提供していきます。

ハワイ発サーフブランド



Lightning Boltはレジェンドサーファー ジェリー・ロベスとその仲間達が、シンボルマークの“稲妻マーク”を自身のサーフボードにつけて使い始めたのをきっかけとして、ハワイで誕生した世界的なサーフブランドです。

連結貸借対照表

(単位：千円)

科 目	当 期 2020年 8 月31日現在	前 期 2019年 8 月31日現在
資産の部		
流 動 資 産	9,095,343	11,345,550
現金及び預金	4,334,347	4,768,636
受取手形及び売掛金	1,249,899	1,603,984
有 価 証 券	999,998	2,756,956
た な 卸 資 産	2,292,329	2,059,932
そ の 他	220,571	158,081
貸 倒 引 当 金	△ 1,804	△ 2,041
固 定 資 産	11,822,346	12,049,379
有形固定資産	6,748,248	6,772,832
無形固定資産	25,626	111,354
投資その他の資産	5,048,472	5,165,192
投資有価証券	4,680,119	4,711,203
差入保証金	66,829	114,964
そ の 他	329,194	371,873
貸 倒 引 当 金	△ 27,671	△ 32,849
資 産 合 計	20,917,690	23,394,930

科 目	当 期 2020年 8 月31日現在	前 期 2019年 8 月31日現在
負債の部		
流 動 負 債	4,010,345	5,025,909
支払手形及び買掛金	479,729	755,231
電 子 記 録 債 務	2,586,612	2,927,244
1年内返済予定の長期借入金	167,372	229,372
そ の 他	776,630	1,114,061
固 定 負 債	1,107,783	1,019,277
長 期 借 入 金	618,213	735,585
そ の 他	489,570	283,692
負 債 合 計	5,118,128	6,045,186
純資産の部		
株 主 資 本	15,399,044	17,044,149
資 本 金	4,917,652	4,917,652
資 本 剰 余 金	4,988,692	4,988,692
利 益 剰 余 金	5,856,433	7,501,255
自 己 株 式	△ 363,733	△ 363,450
その他の包括利益累計額	400,516	305,594
純 資 産 合 計	15,799,561	17,349,743
負 債 純 資 産 合 計	20,917,690	23,394,930

※ 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

連結損益計算書

(単位：千円)

科 目	当 期	前 期
	2019年9月1日から 2020年8月31日まで	2018年9月1日から 2019年8月31日まで
売 上 高	14,252,386	16,818,297
売 上 原 価	8,246,738	9,177,448
売 上 総 利 益	6,005,647	7,640,848
販売費及び一般管理費	6,929,572	7,058,157
営 業 利 益	△ 923,925	582,690
営 業 外 収 益	181,043	104,626
営 業 外 費 用	17,463	17,774
経 常 利 益	△ 760,345	669,543
特 別 利 益	60,482	462,873
特 別 損 失	328,415	443,507
税金等調整前当期純利益	△ 1,028,279	688,908
法人税、住民税及び事業税	36,122	186,601
法 人 税 等 調 整 額	231,103	△ 27,198
当 期 純 利 益	△ 1,295,504	529,505
親会社株主に帰属する当期純利益	△ 1,295,504	529,505

※記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

科 目	当 期	前 期
	2019年9月1日から 2020年8月31日まで	2018年9月1日から 2019年8月31日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,485,234	734,886
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 168,759	238,581
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 536,393	△ 374,811
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 860	2,326
現金及び現金同等物の増減額	△ 2,191,246	600,983
現金及び現金同等物の期首残高	7,525,593	6,924,609
現金及び現金同等物の期末残高	5,334,346	7,525,593

※記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

連結株主資本等変動計算書 (2019年9月1日から2020年8月31日まで)

(単位：千円)

	株主資本				株主資本 合計	その他の包括利益累計額				純資産 合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式		その他有価証 券評価差額金	繰延ヘッジ 損益	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括 利益累計額合計	
当 期 首 残 高	4,917,652	4,988,692	7,501,255	△ 363,450	17,044,149	262,337	△ 11,396	54,653	305,594	17,349,743
当 期 変 動 額										
剰 余 金 の 配 当			△ 349,317		△ 349,317					△ 349,317
親会社株主に帰属する 当 期 純 利 益			△ 1,295,504		△ 1,295,504					△ 1,295,504
自 己 株 式 の 取 得				△ 282	△ 282					△ 282
株主資本以外の項目の 当 期 変 動 額 (純 額)						118,161	9,780	△ 33,018	94,922	94,922
当 期 変 動 額 合 計	-	-	△ 1,644,821	△ 282	△ 1,645,104	118,161	9,780	△ 33,018	94,922	△ 1,550,181
当 期 末 残 高	4,917,652	4,988,692	5,856,433	△ 363,733	15,399,044	380,498	△ 1,616	21,634	400,516	15,799,561

※記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

貸借対照表

(単位：千円)

科 目	当 期	前 期
	2020年 8月31日現在	2019年 8月31日現在
資産の部		
流 動 資 産	8,827,912	11,076,598
固 定 資 産	11,809,136	12,021,354
資 産 合 計	20,637,048	23,097,952
負債の部		
流 動 負 債	3,974,250	5,012,320
固 定 負 債	1,098,914	1,019,277
負 債 合 計	5,073,164	6,031,598
純資産の部		
株 主 資 本	15,185,001	16,815,413
評価・換算差額等	378,882	250,940
純 資 産 合 計	15,563,883	17,066,354
負 債 純 資 産 合 計	20,637,048	23,097,952

※記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

損益計算書

(単位：千円)

科 目	当 期	前 期
	2019年 9月 1日から 2020年 8月31日まで	2018年 9月 1日から 2019年 8月31日まで
売 上 高	14,252,386	16,818,297
売 上 原 価	8,246,738	9,177,253
売 上 総 利 益	6,005,647	7,641,043
販売費及び一般管理費	6,974,808	7,112,857
営 業 利 益	△ 969,161	528,186
営 業 外 収 益	204,406	121,288
営 業 外 費 用	17,450	17,672
経 常 利 益	△ 782,204	631,802
特 別 利 益	60,482	192,067
特 別 損 失	296,745	443,507
税引前当期純利益	△ 1,018,468	380,362
法人税、住民税及び事業税	21,947	161,321
法 人 税 等 調 整 額	240,395	△ 27,720
当 期 純 利 益	△ 1,280,811	246,762

※記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

株主資本等変動計算書 (2019年9月1日から2020年8月31日まで)

(単位：千円)

	株主資本					評価・換算差額等			純資産 合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	株主資本 合計	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	評価・換算 差額等合計	
当 期 首 残 高	4,917,652	4,988,692	7,272,518	△ 363,450	16,815,413	262,337	△ 11,396	250,940	17,066,354
当 期 変 動 額									
剰 余 金 の 配 当			△ 349,317		△ 349,317				△ 349,317
当 期 純 利 益			△ 1,280,811		△ 1,280,811				△ 1,280,811
自 己 株 式 の 取 得				△ 282	△ 282				△ 282
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)						118,161	9,780	127,941	127,941
当 期 変 動 額 合 計	-	-	△ 1,630,128	△ 282	△ 1,630,411	118,161	9,780	127,941	△ 1,502,470
当 期 末 残 高	4,917,652	4,988,692	5,642,390	△ 363,733	15,185,001	380,498	△ 1,616	378,882	15,563,883

※記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

財務・業務ハイライト（連結）

●売上高

（単位：百万円）



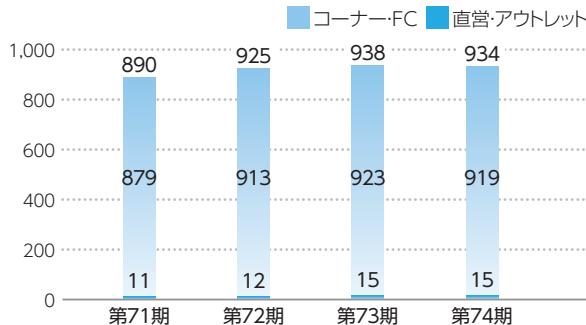
●総資産／純資産

（単位：百万円）



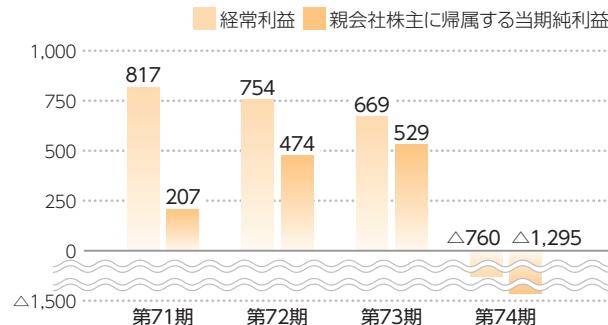
●小売・自主管理型売場数

（単位：店）



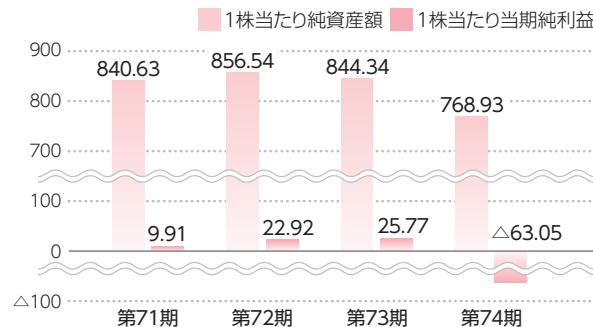
●経常利益／親会社株主に帰属する当期純利益

（単位：百万円）



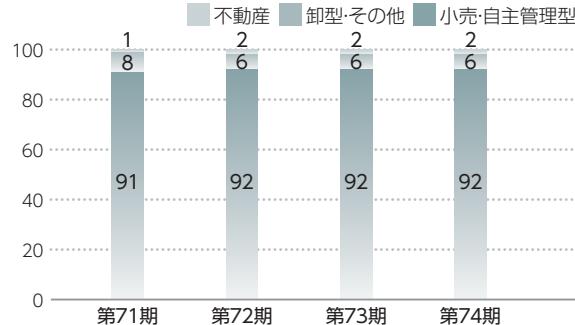
●1株当たり純資産額／1株当たり当期純利益

（単位：円）



●小売・自主管理型売場の売上比率

（単位：%）



※Eコマース売上は小売・自主管理型売上に含んでおります。

株式の状況

2020年8月31日現在

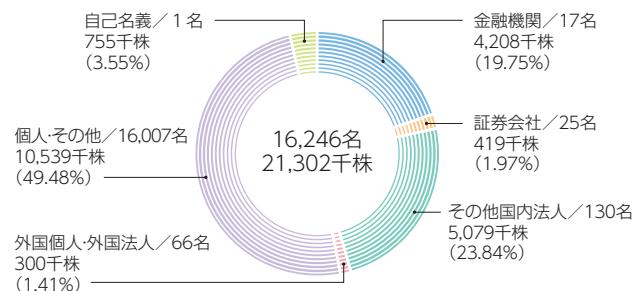
発行可能株式総数 71,977,447株
 発行済株式の総数 21,302,936株
 株主数 16,246名
 (前期末比 91名減)

大株主（上位10名）

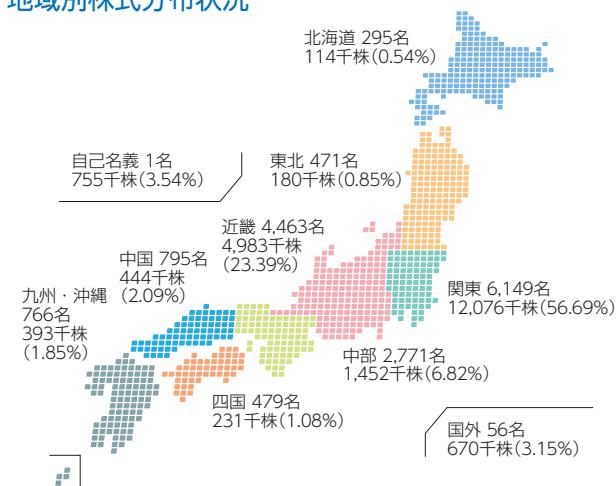
株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
セネシオ有限会社	2,600	12.65
日本スタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,071	5.21
株式会社三菱UFJ銀行	1,021	4.96
盤若 智基	596	2.90
日本生命保険相互会社	574	2.79
藤原 美和子	374	1.82
盤若 真美	353	1.71
株式会社大林組	330	1.60
株式会社りそな銀行	308	1.49
三井物産株式会社	300	1.46

(注) 持株比率は、自己株式（755千株）を控除して計算しております。

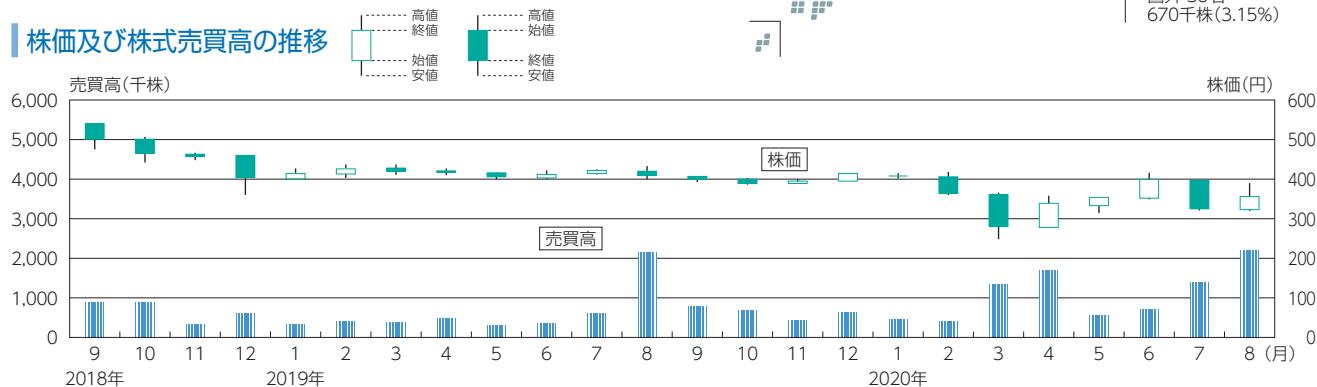
所有者別株式分布状況



地域別株式分布状況



株価及び株式売買高の推移



会社概況

2020年8月31日現在

設 立	1947年（昭和22年）6月16日
資 本 金	4,917,652,803円
主要な事業内容	当社グループは、カジュアルウェア中心のAPARALLEL企業として、カットソーニット、布帛シャツ、横編セーター、アウター、ボトム、その他小物雑貨等の繊維製品製造販売業及び不動産賃貸事業並びにこれらに関連した事業を営んでおります。
主 な 事 業 所	大阪本社 大阪府東大阪市森河内西一丁目3番1号 東京本社 東京都大田区平和島五丁目1番1号
連 結 子 会 社	ヤマト ファッションサービス株式会社 本社 大阪府東大阪市
当社グループの従業員数	195名（1,134名） （注）従業員数は就業人員であり、臨時雇用者数は（ ）内に当連結会計年度の平均人員を外数で記載しております。

役員の状況

2020年11月20日現在

代 表 取 締 役 社 長	盤 若 智 基
取 締 役 常 務 執 行 役 員	奥 中 信 一
取 締 役 常 務 執 行 役 員	梅 川 実 美
取 締 役 常 務 執 行 役 員	中 野 雅 敏
取 締 役（社外取締役）	岩 田 宜 子
取 締 役（社外取締役）	北 村 禎 宏
常 勤 監 査 役	船 原 淳 一
常 勤 監 査 役	市 原 英 之
監 査 役（社外監査役）	和 田 正 宏
監 査 役（社外監査役）	細 川 良 造
執 行 役 員	辻 紀 明
執 行 役 員	川 島 祐 二
執 行 役 員	増 田 道 則

（注）取締役 岩田宜子氏、取締役 北村禎宏氏ならびに監査役 和田正宏氏、監査役 細川良造氏は、株式会社東京証券取引所が指定を義務付ける一般株主と利益相反が生じるおそれのない、独立役員であります。

株主優待制度のご案内

毎年8月31日現在の当社株式300株以上ご所有の株主様に対して下記の基準により贈呈いたします。

【ご所有株式数】	【ご優待内容】
500株以上	自社商品 3,000円相当
300株～499株	自社商品 1,000円相当

ご優待商品の発送は12月（予定）となります。

なお、株主優待制度へのお問合せは、下記の電話番号及びメールアドレスまでお願いいたします。

電話 06-6747-9500（総務課）
メールアドレス soumubu@yamatointr.co.jp

当期の株主様ご優待商品

ご所有株式500株以上



クロコダイルレジかごバッグ
クロコダイルメンズソックス
クロコダイル抗菌加工タオルハンカチ

ご所有株式300株～499株



クロコダイルメンズソックス
クロコダイル抗菌加工タオルハンカチ

株主メモ

事業年度 毎年9月1日から翌年8月31日まで
定時株主総会 毎年11月に開催
基準日 定時株主総会 毎年8月31日
期末配当 毎年8月31日
中間配当 毎年2月末日

単元株式数 100株
公告方法 電子公告により当社ホームページ
(<http://www.yamatointr.co.jp/>) に掲載いたします。
ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。

株主名簿管理人 東京都中央区八重洲一丁目2番1号
みずほ信託銀行株式会社

同事務取扱場所 東京都中央区八重洲一丁目2番1号
みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部

お問合せ先 ○証券会社に口座をお持ちの株主様
お取引の各証券会社、各取引店
○特別口座の株主様
(証券会社に口座をお持ちでない場合)
〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
みずほ信託銀行株式会社 証券代行部
電話 0120-288-324 (フリーダイヤル)

お取扱店 みずほ信託銀行株式会社 全国本支店(*)
(*)トラストラウジではお取扱いできませんのでご了承ください。
みずほ証券株式会社 全国本支店
プラネットブース (みずほ銀行内の店舗)

※未払配当金のお支払いにつきましては、両株主様ともに上記「特別口座の株主様」のお問合せ先・お取扱店並びに、みずほ銀行 全国本支店でもお取扱いいたします。(みずほ証券では取次のみとなります)

上場金融商品取引所 東京証券取引所市場第一部 証券コード 8127

■特別口座に記録された株式をお持ちの株主様へ

特別口座は証券会社の口座と異なり、株式を売買することはできません。売買等のお取引を希望される株主様は、証券会社に口座を開いたいただき、特別口座から証券会社の口座に株式の振替請求をしていただきますようお願いいたします。

ヤマト インターナショナル株式会社

〒577-0061 大阪府東大阪市森河内西一丁目3番1号
TEL.06-6747-9500 (代表)



BRAND INDEX



【クロコダイルメンズ】



CROCODILE

【クロコダイルレディス】

Switch Motion

【スイッチモーション】



【クロコダイルスポーツ】



【クロコダイルシック】

CITERA®

【シテラ】



【ベンフィールド】



【ライティングボルト】



■クロコダイル公式アプリが登場



アプリのインストールはこちら



LINEでもお得なキャンペーン情報や新作アイテム情報などを配信いたします。

LINEを友達追加

電話・FAXでのご注文ができるようになりました。

電話



0120-810-862

受付 10:00~17:00 (土日祝日・年末年始除く)

FAX



0120-810-905

365日24時間受信
(ご注文手続きはカスタマーセンター営業日時内)